

目標達成計画

作成日: 平成 25 年 11 月 27 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		地域密着型に対するの理念	現状維持	すでに職員会議にて話し合いを数回実施しており、もともと地域とのふれあいが多々ある状態で開設されており、現状のままでも十分であると協議が済んでいる。今回の職員会議でも現状のままが良いのではという意見で一致したため変更せず。	0ヶ月
2		つなぎ服使用に関する継続の必要性を随時家族に確認する	モニタリング状況などを家族が確認しやすくする	別に作成していた身体拘束の書類をケアプラン内に盛り込み、それに対するモニタリングを家族の面会児に確認していただく。	0ヶ月
3		日常的な避難訓練の実施	スタッフ全員が慌てずに避難誘導を行えるようにする	避難経路や避難の手順を啓示して、頻繁に確認してもらう。	0ヶ月
4		食事の共有	共有ができる	朝食だけでなく昼食も共有できるように時間を調整する。	3ヶ月
5		いつでも入浴可能にする体制作り。	入りたい時に入れる状態にする。	入浴日以外でも希望や必要に応じて入浴が出来るように声かけ観察を実施する。	1ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。